
僕の想い 記憶の中で [二百文字]

尖刃燕角

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕の想い 記憶の中で 「二百文字」

【Nコード】

N 6 8 7 5 Z

【作者名】

尖刃燕角

【あらすじ】

僕は、君に償うよ。 全ての悲しみと、全ての記憶を。

君がいなくなってしまったから、

君に逢えなくなってしまったから、

君の声が聞けなくなってしまったから、

僕が欲しいものは無くなってしまったから、

僕は人生というものを見失ってしまったよ。

いつも僕は悲しみを抱えて生きている。

君がそうだったように、僕は今とても悲しいよ。

自分を抑えて、涙を堪えて、我慢に我慢を重ねて、

自分を押し殺しながら、それでも君を待っている。

これが僕の背負った君への償いなんだから

。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6875z/>

僕の想い 記憶の中で [二百文字]

2011年12月26日21時07分発行